

こうせいろうどうしょう  
**【厚生労働省からのお知らせ】【来自厚生劳动省的信息】**  
 へいせい ねん ど ちゅうごくざんりゅうほうじんとうじたいちよう さ けっか ほういんと  
**平成21年度「中国残留邦人等実態調査」結果(ポイント)**

**平成 21 年度 “遺華日本人等実態調査” 結果 (概要)**

やく わり かた きこく よ かいとう  
 ～約8割の方が「帰国して良かった」と回答～～约有80%的人回答“还是选择了回到日本好”～

あら しえんさく ねんきん きゅうふ ちいきせいかつ こうか  
**(新たな支援策(年金、支援給付、地域生活支援)の効果)**

**[新的支援政策(年金、支援給付、地区生活支援)的效果]**

厚生労働省为了掌握已回国定居的遗华日本人等的实际生活情况而进行了书面调查,于平成 22 年 10 月 29 日已在厚生劳动省的网页上公布。

此次实态调查的结果显示,有关“对回国后的感想”约有 80%的人回答“很好”、“还好”,看来,在施行了新支援政策后,有了一定的成效。

(接下页)

厚生労働省において、日本に永住帰国した中国残留邦人等の生活実態を把握するため、調査が行われ、平成 22 年 10 月 29 日に厚生労働省のホームページに公開されました。

今回の実態調査の結果、約 8 割の方が帰国して「良かった」、「まあ良かった」と回答するなど、新たな支援策について、一定の効果があがっていると思われます。(次頁に続く)

## (接前頁)

此次実態調査の結果显示，有关“对回国后的感想”约有 80% 的人回答“很好”、“还好”，看来，在施行了新支援政策后，有了一定的成效。

今后，厚生劳动省还将根据归国者的具体需求推动进一步的支援。

※详细调查结果，请参阅厚生劳动省的网页中的“平成 21 年度遗华日本人等实态调查结果报告书”。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000uhyy.html>

## ○調査対象

以于昭和 36(1961)年 4 月 1 日以后回国定居，并在平成 21(2009)年 10 月 1 日(调查基准日)当时居住在日本国内的遗华日本人等(含由库尔岛及俄罗斯回国定居者)本人(以下简称“归国者”)6,020 名为对象。

以调查基准日为准，回国定居未满一年者不列入调查对象内。

## ○调查结果

本次调查的结果是根据 6,020 名调查对象中回答的 4,377 名(回收率 72.7%)作统计的。

调查结果指出：①领取年金者及领取额有所增加 ②几乎所有的领取生活保护者转领了“支援给付” ③约占 80% 的归国者对“回国后的感想”这一项提问，回答“很好”、“还好”等，表明新的支援政策取得了一定的成果。

## ・归国者の年齢及居住地区

归国者の平均年齢が 71.6 歳。按年齢区别，60 歳到 69 歳者占将近半数的 48.5%，70 歳到 79 歳者占 33.6%，80 歳以上者占 16.8%。

居住地区广泛分布于全国都道府县，其中“东京都”占最多为 24.3%，其次为“大阪府”占 10.3%，“神奈川県”占 7.7%等。

## (前頁より)

厚生労働省では、帰国者のニーズに応えられるよう、今後もきめ細やかな支援を推進していきます。

※調査結果の詳細は、厚生労働省ホームページの「平成 21 年度中国残留邦人等実態調査結果報告書」をご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000000uhyy.html>

## ○調査の対象

昭和 36 年 4 月 1 日以降に永住帰国し、平成 21 年 10 月 1 日現在(调查基準日)、日本に居住する中国残留邦人等(樺太及びロシア本土の残留邦人を含みます。)の本人(以下「帰国者」といいます。)6,020 人を対象としました。

なお、調査基準日において、永住帰国後 1 年未満の方は、対象から除外しています。

## ○調査の結果

本調査の結果は、調査対象 6,020 人のうち回答のあった 4,377 人(回収率 72.7%)について集計したものです。

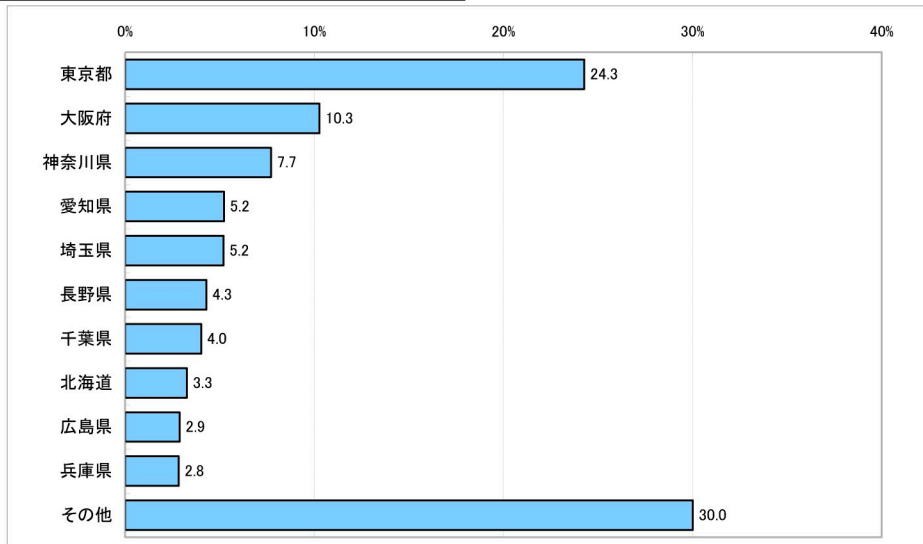
本調査の結果、①年金受給者及び受給額の増加、②ほぼ全ての生活保護受給者が「支援給付」へ移行、③約 8 割の帰国者が帰国して「良かった」、「まあ良かった」と回答するなど、「新たな支援策」について、一定の効果があがっていると思われま。

## ・帰国者の年齢および居住地

帰国者の平均年齢は 71.6 歳。年齢別では 60 歳代が 48.5%と半数近くを占め、70 歳代 33.6%、80 歳以上 16.8%などとなっています。

居住地は全都道府県に及びますが、「東京都」が 24.3%、次いで「大阪府」10.3%、「神奈川県」7.7%などの順になっています。

(グラフ 1 都道府県別帰国者居住割合) n=4,377



・ 日語的理解程度

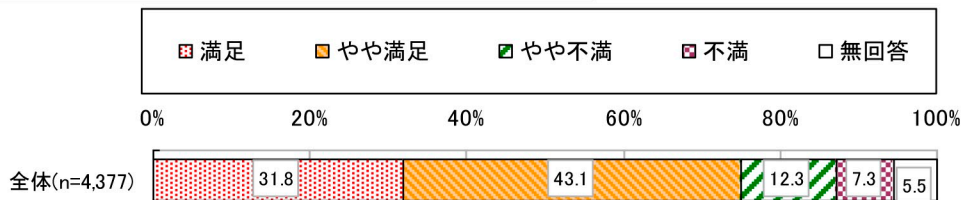
选择“日常生活会话并不感到不方便”的归国者占 43.7%，与上次调查时(38.4%)相比增加了 5.3%。

・ 对新支援政策的满意度

对于“新支援政策”的满意度，选择了“满意”和“较满意”者占 74.9%。

另外，在“新支援政策实施后，您认为哪些方面有所好转？”这一提问中，选择“收入增加了”的归国者占最多为 57.5%，“心情感到宽裕”占 33.8%，“政府部门和福祉事务所的工作质量提高了”占 31.8%。

(グラフ 15 「新たな支援策」の満足度) n=4,377



・ 年金的情况

选择回答“现在在领取公的年金(政府管理的年金)”的归国者占 85.5%，与上次调查时(52.4%)相比增加了 33.1%。一年间的年金领取额，达“60 万日元以上”者占 67.6%，与上次调查时(23.7%)相比，增加

・ 日本語の理解度

「日常のほとんどの会話に不便を感じない」と回答した帰国者が 43.7%で、前回調査(38.4%)より 5.3ポイント増えています。

・ 「新たな支援策」の満足度

「新たな支援策」の満足度は、「満足」、「やや満足」と回答した帰国者が 74.9%となっています。

また、「新たな支援策」の実施により、具体的に良くなったと思う点は、「収入が増えた」が 57.5%で最も多く、「気持ちのゆとりが増えた」が 33.8%、「役所・福祉事務所の対応が良くなった」が 31.8%と続いています。

・ 年金の状況

公的年金を受給していると回答した帰国者は 85.5%で、前回調査(52.4%)より 33.1ポイント増えています。年間の年金受給額も「60 万円以上」が 67.6%と、前回調査(23.7%)より 43.9ポイント増えています。受給者の割合、

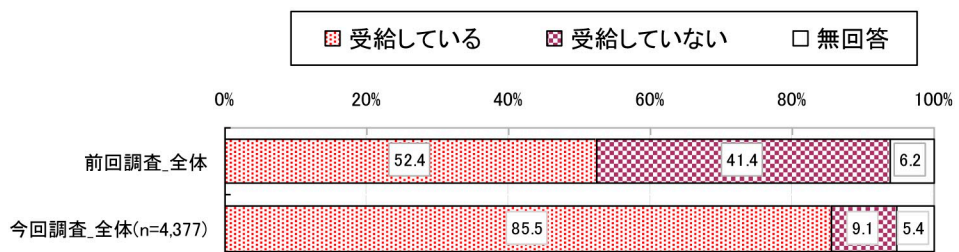
了 43.9%。领取者的比例、领取金额均有显著增多，可见是实施了“支付满额的老龄基础年金”的效果。

然而，在 65 岁以上者中，回答“没有领取公的年金(政府管理的年金)”者占 5.3%，估计此人数是因尚未申请办理领取满额老龄基础年金的所需手续，或因正在办理年金的裁定请求手续等原因，在调查基准日当时还未领取年金者。为尽快地能让他们领取年金，正在与地方政府及日本年金机构等加紧联系，提供相关的支援。

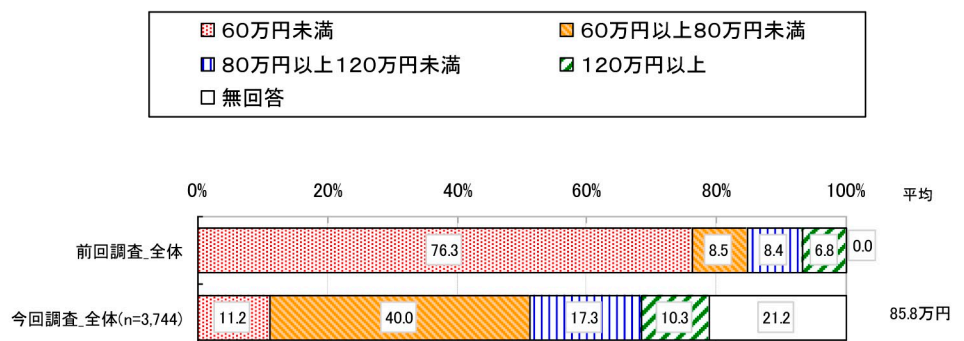
受給額とも大幅に増えており、「満額の老齡基礎年金等の支給」の効果であると思われます。

なお、65 歳以上で公的年金を受給していないと回答した帰国者は 5.3%であり、「満額の老齡基礎年金等の支給」のための申請を行っていない方や公的年金の裁定請求手続き中のため調査基準日時点で公的年金を受給していない方であると思われます。このため、地方自治体や日本年金機構等と連携して、速やかに受給開始できるよう支援します。

(グラフ 18 帰国者の年金の受給状況) n=4,377



(グラフ 19 帰国者の年金の年間受給額) n=3,744



・支援給付の情况

回答“已开始领取支援给付”者，占 60.5%，而回答“在领取生活保护”者仅占 0.5%，与上次调查时(58.0%)相比有大幅度的减少，由此可看出几乎所有的领取生活保护者，现均已转领了支援给付。

并且，选择“在领取生活保护”者中包括在调查基准日当时未满 60 岁，或因正在办理转领支援给付的手续而不具备对象条件者。

・支援給付の状況

「支援給付を受給している」と回答した帰国者は 60.5%。一方、「生活保護を受給している」と回答した帰国者は 0.5%で、前回調査(58.0%)より大幅に減っており、ほぼすべての生活保護受給者が支援給付へ移行したと思われる。

なお、生活保護を受給している方は、調査基準日時点で、支援給付の対象とならない 60 歳未満の方や支援給付への移行手続き中の方です。

・ 出国的情况

回答“最近一年内，以探亲或扫墓为目的出国”者，占 32.0%。

・ 回国定居后的生活

有关现在的生活，选择“困难”及“有点困难”者的合计为 28.6%，与上次调查时(58.6%)相比减少了 30.0%。

关于回国后的感想，选择“很好”及“还好”者达到了 76.5%，与上次调查时(64.5%)相比增加了 12.0%。

有关“对今后有何顾虑”这一项，选择“担心自己的健康”者占最多为 27.4%。

・ 海外への渡航状況

最近 1 年間に「親族訪問」、「墓参」の目的で海外渡航をしたと回答した帰国者は 32.0%となっています。

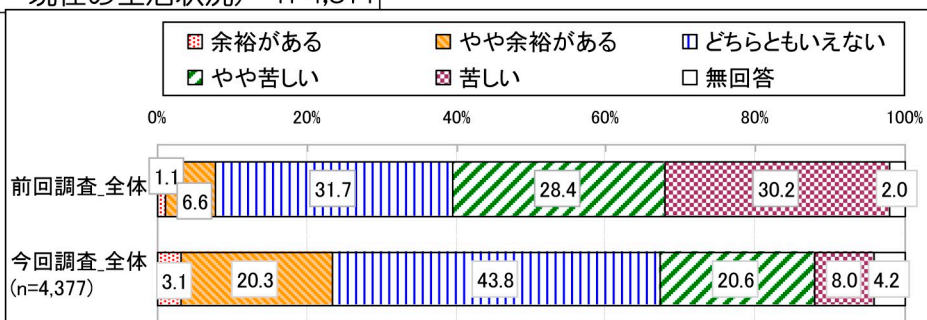
・ 永住帰国後の生活

現在の生活状況は「苦しい」、「やや苦しい」が合わせて 28.6%で、前回調査(58.6%)より 30.0 ポイント減っています。

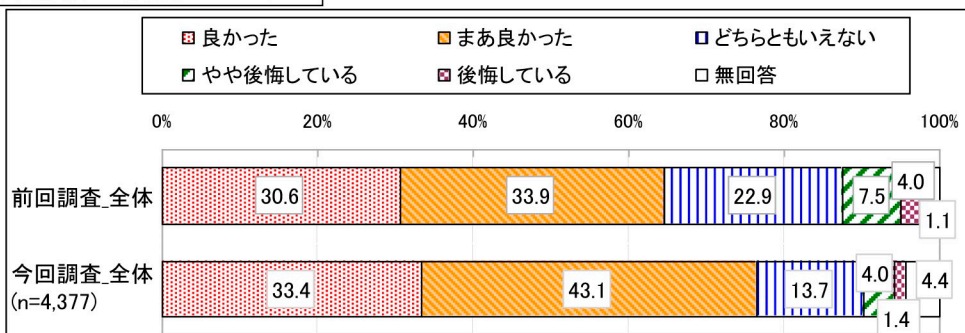
帰国後の感想は、帰国して「良かった」、「まあ良かった」が 76.5%で、前回調査(64.5%)より 12.0 ポイント増えています。

将来の心配や不安については、「健康の不安」が最も多く、27.4%となっています。

(グラフ 28 現在の生活状況) n=4,377



(グラフ 30 帰国後の感想) n=4,377



・ 居住在日本の家属情况

每位归国者の居住在日本的家属人数，平均为 9.17 名。

・ 地区生活的情况

回答“参加过居住地区的活动”者占 74.7%，参加过的活动项目为“町内会或自治会的清扫活动”(66.2%)、“地区的节庆活动”(28.3%)等。

・ 日本に在住している家族の状況

帰国者 1 人当たりの日本在住家族は 9.17 人となっています。

・ 地域生活の状況

「地域活動に参加したことがある」と回答した帰国者は 74.7%で、主な活動内容は「町内会・自治会の地域清掃」(66.2%)や「地域の祭」(28.3%)などとなっています。